

150 years

 **BASF**  
We create chemistry

# News Release

本資料は 2015 年 2 月 5 日に BASF 本社(ドイツ)で発表されたプレスリリースの抄訳です。

## BASF、電子材料業界向けの生産設備を台湾に新設

- 最高品質の高純度アンモニア水・硫酸製造プラントの操業を開始
- Catamold<sup>®</sup>(キャタモールド<sup>®</sup>)の製造プラントを新設  
台湾に世界規模のフィードストック生産能力を実現
- アプリケーション・ラボを新設し、顧客が求める製造条件下での  
素材性能テストが可能に

BASF (本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)は 2015 年 2 月 5 日、電子材料業界向けの生産設備を台湾に新設しました。製造、研究開発、アプリケーションテストを目的とした新設備は、台湾・桃園の観音(クワンイン)工業区に拠点を置き、台湾およびアジア太平洋地域の半導体、ディスプレイ、金属加工市場の事業強化に取り組めます。

高純度のエレクトロニクス用硫酸(H<sub>2</sub>SO<sub>4</sub>)およびアンモニア水(NH<sub>4</sub>OH)製造向け新工場の操業を開始し、最新の精製技術を活用して最高品質の加工用化学製品を顧客に提供します。

また、Catamold<sup>®</sup>(キャタモールド<sup>®</sup>)の生産設備およびテクニカル・アプリケーション・ラボも新設しました。BASF の Catamold<sup>®</sup> は金属射出成形(MIM)業界向けの高品質フィードストックで、今回の製造プラント新設により台湾で世界規模の Catamold<sup>®</sup>生産能力が実現し、エレクトロニクス産業や自動車産業における金属射出成形(MIM)技術の大規模な利用が可能となります。

2015 年 2 月 10 日

お問い合わせ:  
BASF ジャパン株式会社  
コーポレート・アフェアーズ本部  
麦谷英理子  
TEL: 03-3796-4865  
FAX: 03-3796-4111  
[eriko.mugitani@basf.com](mailto:eriko.mugitani@basf.com)

BASF ジャパン株式会社  
住所: 〒106-6121  
東京都港区六本木 6-10-1  
六本木ヒルズ森タワー21 階  
TEL: 03-3796-5111  
FAX: 03-3796-4111  
<http://www.japan.basf.com>

さらにアドバンスド・クリーニング・エッチング・フォトリソグラフィ(ACEP)のためのアプリケーション・ラボを新設して、サンプル調製機能を向上させるほか、既存の CMP(化学機械研磨)ラボには最先端のウェハー研磨ツールを導入して設備を拡張し、ラボで得た結果を大量生産に直結させることができます。このように 2 つのラボを通じて、顧客のイノベーションに柔軟に対応していきます。

BASF 電子材料ビジネスユニットのシニア・バイスプレジデントである Dr. ローター・ラウピヒラーは次のように述べています。「BASF はアジアにおけるエレクトロニクス産業の発展とともに投資を行い、市場での確固たる地位を築いてきました。台湾市場へのさらなる投資は、BASF が顧客に対してより一層身近な存在となり、顧客独自のニーズに対応した効果的なソリューションを迅速に提供することで、市場展開が速く競争の激しい国際市場において顧客とともに成長・成功を実現しようとする BASF の姿勢を表したものです。」

観音工業区の新設備には先端技術を備えたタッチパネルラボ(Touch Panel Lab)も設置され、BASF 製品サポートチームが素材の性能をテストする顧客支援を行い、顧客に合わせたソリューションとタイムリーな素材性能の確認プロセスを組み合わせていきます。BASF が提供する業界最高品質のディスプレイ用樹脂のコーティングフォーミュレーションは、薄くてフレキシブルなデザイン、そして反応性のよさと低反射性などの優れた視覚性能を兼ね備えたタッチデバイスやタッチディスプレイの製造に貢献します。

BASF 台湾のマネージング・ディレクターであるエンレオン・ゴーは次のように述べています。「台湾は世界における電子材料市場の一つです。設備の新設により、市場ニーズに応え革新的なソリューションを提供する BASF のリーディングカンパニーとしての地位を強固にし、台湾およびアジア太平洋地域の顧客の皆様に優れたサービスを迅速に提供していきます。」

#### ■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は 2015 年、創立 150 周年を迎え、これまで以上に化学でいい関係をつくっていきます。製品ラインは、化学品、プラスチック、高性能製品、農業関連製品、石油・ガスと多岐にわたっています。BASF は、世界をリードする化学会社として、経済的な成功、社会的責任、そして環境保護を同時に実現しています。また、BASF は科学とイノベーションを通して現代社会や将来のニーズを提示しながら、ほぼすべての産業のお客様を支援しています。BASF の製品とソリューションは、資源の確保に貢献し、栄養価の高い食品を提供するとともに、生活の質の向上に寄与しています。BASF は「私たちは持続可能な将来のために、化学でいい関係をつくります」を企業目標に掲げ、これらの活動を実施しています。2013 年の売上は約 740 億ユーロで、従業員数は約 11 万 2000 人です。BASF の詳しい情報は、[www.basf.com](http://www.basf.com) (英語)、[newsroom.basf.com](http://newsroom.basf.com) (英語)、[www.japan.basf.com](http://www.japan.basf.com) (日本語)をご覧ください。

BASF ジャパン株式会社  
住所: 〒106-6121  
東京都港区六本木 6-10-1  
六本木ヒルズ森タワー21 階  
TEL: 03-3796-5111  
FAX: 03-3796-4111  
<http://www.japan.basf.com>